



臨時号①



令和 7 年度前期アンケートの結果と考察をお知らせします。アンケートは毎年、評価の視点について教職員で話し合い共通理解をして、子供たちにも知らせた上で実施しています。アンケートの結果は、学級・学年・学校で分析考察をしています。学校評価の分析によって、学校・家庭・地域が振り返りを行い、子供たちのためにできることを考えてまいりたいと存じます。ご協力いただきありがとうございました。本校の教育がよりよいものになりますよう、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いたします。

☆今年度の変更点等

・<確かな学力>に児童・保護者・教職員のそれぞれに本校の研究に関わる「伝え合う力」についての新たな項目を昨年度より付け加えています。

☆<A 確かな学力><B 豊かな心><C 健やかな体><D 学校・家庭・地域の連携>

☆令和 6 年度前期の主に「よくできる」の数値と比較しています。

☆アンケートの全ての数値は、別紙（資料）に示しています。

<A 確かな学力>

結果

○児童は、発表と忘れ物の項目で上がっていました。保護者は、家庭学習と伝え合う力の項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で下がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
授業について	・授業の分かりやすさでは、12%下がり 57% ・授業中の発表では、1%上がり 38%	・学習内容が身に付いているかでは、2%下がり 21%	・基礎基本の学力定着では、17%下がり 18%
家庭学習について	・7%下がり 60%	・2%上がり 22%	・7%下がり 33%
めあてについて	・18%下がり 55%	・満足感や達成感では 7%下がり 21%	・指導方法の工夫や改善では 9%下がり 36%
読書について	・11%下がり 52%	・5%下がり 18%	・1%下がり 29%
忘れ物について	・3%上がり 64%	・変わらず 20%	・12%下がり 18%
伝え合う力	・8%下がり 43%	・26%上がり 50%	・17%下がり 18%

考察

・児童に基礎基本の力を付けることが、本校の教育活動として大切であると考えています。児童の 57%が「授業が分かりやすい」と答えていますが昨年度よりは下がっています。「児童の発表」は 38%です。「伝え合う力」では、児童が下がり 43%となっていますが、保護者は、26%上がり 50%となったのは嬉しいことです。教職員はより授業改善を図り、授業の分かりやすさや発表につなげたいと考えています。

・年度当初に授業展開やノートの取り方等の共通理解を図り、授業では、「めあて」と「振り返り」を毎時間意識して行い、板書に 1 時間の学習の足跡が残るようにしています。また、各教科の目指すべき資質・能力を育成するために、1 時間 1 時間を大切に学

習を進め、課題克服のために自己研鑽、研修に努めています。

- ・意欲を高める導入の工夫や達成感を味わわせる授業の展開を考えていきます。
- ・「家庭学習」の習慣はとても大切です。各学年×15分という時間設定や自主学習の進め方を教職員で話し合い、児童に宿題や自主学習の習慣付けを行っています。ご家庭にも「家庭学習の手引き」のプリントを配布しています。保護者は上がりましたが、児童、教職員は下がっています。保護者（22%）と児童（60%）の差が気になるところです。今後も児童の学習や宿題の様子も把握していただき、励ましの声かけをお願いいたします。
- ・読書習慣では、児童が上がりました。学校では朝読書や読書指導を行っています。また、児童（52%）と保護者の方（18%）との差が気になるところです。読書週間の親子読書の取組では、多くのご家庭から読書カードを提出いただきました。今後も家庭で本に親しむ機会をとってみてください。

<B 豊かな心>

結果

○児童は、全ての項目で下がりました。保護者は、きまりと友達関係の項目で上がっていました。教職員は、全ての項目で下がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
学習・学校の楽しさについて	・11%下がり 67%	・変わらず 64%	・14%下がり 48%
挨拶について	・8%下がり 52%	・2%下がり 21%	・20%下がり 35%
きまりについて	・2%下がり 54%	・5%上がり 41%	・9%下がり 39%
友達関係について	・なかよく過ごすことは、3%下がり 76% ・人の嫌がることをしていない、では 5%下がり 71%	・自分も友達も大切にしていないか、では、1%上がり 55%	・人権の大切さでは、13%下がり 44% ・道徳教育の充実では、3%上がり 35%

考察

・児童は、下がってはいますが 7 割近くが「学習・学校が楽しい」と答え、「友達と仲良く過ごし嫌がることをしていない」と答えています。保護者は、「楽しさ」では 6 割、「友達関係」では 5 割と昨年度とほぼ同じ割合となりました。教職員は、「だいたいできる」の項目が上がっていました。学校生活のあらゆる場面で児童の様子を把握し、保護者の方と共通理解を図り、安心して過ごせるよう一層努力をしていきます。

・挨拶については、保護者や地域の方、PTAや見守り隊の方々に登下校時、お世話になっています。児童、保護者、教職員、全てで下がっています。保護者が 2 割にとどまっているのも気がかかります。学校や様々な生活場面で、児童会や高学年の児童が見本となり、いつでも誰にでも挨拶のできる児童を目指したいです。

・学校では、全校でいじめアンケートを年 2 回実施し、4~6 年生ではクラスマネジメントシートを年 2 回実施しています。児童の実態を把握し、すぐに担任が聞き取り、学校体制として対応するようにしています。保護者と連携を取りながら、児童一人一人を大切に、全ての児童が安心して学校生活を送れるように、いじめを許さない学校を目指したいと考えています。

・きまりについては、保護者が上がっていました。学校では、きまりやルールを丁寧に確認し、自分で判断し実行できる力を付けるために繰り返し指導しています。



<C 健やかな体>

結果

○児童は、朝食以外の項目で下がっていました。保護者は、朝食、体力づくりの項目で上がっていました。教職員は、安全への意識の項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
早寝・早起きについて	・ 5% 下がり 46%	・ 変わらず 31%	・ 基本的な生活習慣の確立では、2% 下がり 30%
朝食について	・ 変わらず 86%	・ 7% 上がり 80%	
外遊び	・ 4% 下がり 56%	・ 健康な体づくりでは、3% 上がり 50%	・ 10% 下がり 25%
給食について	・ 6% 下がり 74%		・ 食育では、3% 下がり 38%
安全への意識について	・ 14% 下がり 64%		・ 12% 上がり 62%

考察

- ・「基本的な生活習慣」は、「確かな学力」の「家庭学習の充実」とも大いに関係しています。早寝・早起きはよい生活習慣を身に付ける第一歩です。保護者 31%、教職員 30% とほぼ同じでしたが、児童 46% となっています。保護者の方の支えがあつての児童の回答だと感じます。学校では、規則正しい生活が送れるように指導を続けています。長期の休み明けには、生活点検を児童自身が記録し、児童自身の自覚を高める取組もしています。児童の自己認識が高まり、実感がもてるよう学校と家庭での気付きを共有していきたいです。よい生活習慣が少しずつ身に付くよう、これからも引き続き学校と家庭の連携に心掛けていきたいです。
- ・毎日の食事は、児童の栄養摂取にとって大切です。朝食については保護者、児童共に高く、特に児童では 9 割近くがよく出来ていると答えました。給食については、教職員 38%、児童は 74% がよくできていると答えています。学校では、様々な味の給食を味わったり、給食だよりや栄養教諭の「食の指導」の時間等を通して食の大切さについて学んだりしています。
- ・外遊びについては、熱中症対策で外遊びができない日もありましたが、みんな遊び等で外遊びのよさや楽しさを十分に味わうと共に、丈夫な体づくりのために必要であることを児童が理解し、進んで体を動かすように促しています。京都市では中間休みにスポーツチャレンジ大会を実施しており、本校でも参加し運動体験を広げることに心がけています。
- ・安全については、毎月 1 度は安全学習ノートを使って学習をしています。また、年度初めには学校の決まりとして安全に過ごすためのルールの指導をしています。教職員は子供たちの命を守るために救命法や安全研修をしています。西京極西小学校の「3つのあ」である「あいさつ・あんぜん・あとしまつ」を大切にしていきたいです。

<D 学校・家庭・地域の連携>

結果

○児童は、行事の参加の項目で上がっていました。保護者は、教育方針、人権教育、行事への参加の項目で上がっていました。教職員は、人権教育、相談のしやすさの項目で上がっていました。

<主な項目>

	児童	保護者	教職員
教育方針について		・ 4% 上がり 42%	・ 4% 下がり 26%
人権教育について		・ 1% 上がり 52%	・ 2% 上がり 32%
学校の取組について		・ 2% 下がり 52%	・ 3% 下がり 42%
相談のしやすさについて		・ 変わらず 57%	・ 2% 上がり 47%
行事について	・ 3% 上がり 50%	・ 保護者自身の参加については、2% 上がり、19% ・ 児童の行事参加については 2% 上がり 27%	・ 8% 下がり 20%

考察

<学校・家庭・地域の連携>

- ・学校の教育方針については、保護者が上がっていました。教育課程説明会を実施したことが、方針を伝えるよい機会となりました。また、参観日や懇談会も実施し、様々な方法で学校の取組をお伝えしてきました。これからも学校の教育方針をお伝えしていきます。
- ・人権教育では、保護者と共に教職員が上がっていました。いっそう、児童のよい姿となって現れるように心がけたいです。
- ・学校の取組では、保護者、教職員共に下がっていました。参観日や懇談会が実施できるようになりましたが、学校の教育方針と共に、これからも引き続き、学校だよりや学年だより、ホームページ、電話、連絡帳など様々な方法で伝える努力をしてまいります。また、すぐるも確認していただきたいです。
- ・相談のしやすさでは、教職員は上がりましたが、保護者は変わりませんでした。地域やお家の方々とコミュニケーションを図り、連携をとることで児童の育ちがいっそう高まると考えます。教職員は、不安な気持ちを受け止め、共に考えることができるように努めていきたいと思ひます。
- ・児童は、家庭だけではなく学校や地域とのつながりの中で成長していくものです。学校行事、地域行事に参加することは、地域のつながりを深め地域力を高めます。児童・保護者共に上がっていました。児童の半数がよく出来ていると答えました。学校行事の 1 年生を迎える会では、6 年生や児童会が中心となり心温まる会となりました。社会見学や自転車教室等、各学年ごとの行事もありました。また、地域の行事では、松尾大社の神幸祭や福祉大会、西京極祭り等がありました。2 学期以降は、スポーツフェスティバルや学習発表会等の様々な行事もあります。これからも地域行事等を紹介し、つながりが一層深められるようにしていきます。
- ・教職員は、もっと連携のためにできることがあったのではないかと反省しています。今後も努力を続けます。
- ・今後も学校と地域、家庭が連携し、地域や保護者の方々と共に児童を育てていきたいと存じます。



西西だより

臨時号②

令和7年10月発行
京都市立西京極西小学校

〒615-0842 京都市右京区西京極藪開町 4-1

TEL(315)1844・FAX(315)6471

http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s

自由記述欄 (一部抜粋)

<子供たちより>

- ・授業が分かりやすい。・先生がおもしろいです。・給食がおいしい。・学校はとてもおもしろくて楽しいです。いつも遊んでくれてありがとうございます。
- ・読書が苦手です。・漢字が覚えられないのもっと覚えるようにしたい。
- ・遊び道具を増やしてほしい。・サッカーや野球ができるようにしてほしい。キーホルダーの数を増やしてほしい。・本を増やしてほしい。・半袖の給食エプロンがほしい。
- ・夏休みの宿題を減らしてほしい。

<保護者・地域・学校運営協議会より>

- ・楽しく学校に通えてうれしいです。悪いことだけでなく小さなことでも、よいことでも連絡していただきありがとうございます。
- ・子供たちに寄り添い愛情をもって教育活動をしていらっしゃるって、とても素敵な学校に転入出来てよかったですと思います。
- ・楽しく学校に通えているようです。しっかり厳しく教育していただいて構いません。
- ・体のことに配慮していただきありがとうございます。楽しそうに通う姿に安心しています。
- ・やらなければならないことをしっかりしてから、したいことをするようにメリハリを付けた指導をしていただきありがとうございます。
- ・たまに忘れ物をしていてすみません。
- ・学習の理解が十分にできているか心配な時があります。
- ・朝、教室のエアコンがついていないのでとても暑いといっていました。勤務時間外であるとは思いますが、登校時にはエアコンがついているといいなと思います。
- ・体育館の空調(冷房)導入のご検討をお願いします。スポットクーラーなど導入されている学校もあります。熱中症で重大な事故が起こる前に早急な導入のご検討をお願いします。
- ・暑さ対策についてです。晴雨兼用の傘を日傘にして下校するのはよろしいでしょうか？
- ・緊急連絡網の個人の電話番号を出すことが今の時代に合っているのか疑問です。電話番号は強制ではないとしても、子供のことを考えると断り切れません。別の方法はないのでしょうか？
- ・週末の持ち帰り時に、家庭学習で使わない学校に置いておいてよい教科書等、先生から全体に声掛けしていただけると有難いです。
- ・食べ物の好き嫌いは大目に見てください。
- ・先生の見えていない休み時間にトラブルが起こりがちです。休憩中も引き続きお願いします。
- ・学童や放課後まなび教室が子供たちのよい居場所の一つとなっている。
- ・ゲストティーチャーとして地域の話をするとうれしく熱心に聞いていた。これからも地域を大切に作る気持ちをもってほしい。
- ・学童では、忘れ物や名前のない落とし物が多い。また、指導者のいないところでトラブルになることもある。

- ・学校では、子供たちが関わる中で思いが行き違う場面などがあるが、社会性を育てる機会としてとらえている。
- ・地域で異年齢で遊ぶ姿が減っているので高学年が自然に様々なことを教える場面が減っている。学校のたてわり活動は交流のよい場となっている。

改善に向けて

- ・自由記述からは、児童の思いを汲み取ることができました。授業改善や学級経営の振り返りを行い、把握したことを今後の指導に生かしていきます。
- ・図書館の本は、毎年、教科で使う本を中心に読書感想文やお話の絵の本、また、図書委員会や教職員の希望等を基に新刊を購入しています。
- ・サッカーや野球については、子供たちの願いを叶えたいところですが、施設環境の安全面を重視すると、実施するのが難しいです。
- ・給食エプロンについては、運搬時や配膳時に熱い食材や濃い塩分が直接肌に付いたときのやけどやかぶれのリスクを少なくすることを考えて長袖の着用としています。
- ・夏休みの宿題については、学力保障のためにできることを考え実施しています。
- ・保護者の自由記述からは、教職員の今までの取組を肯定的に捉えていただいている方も多く、大変ありがたいです。
- ・エアコンについては、朝に一斉に冷房を入れることにしました。
- ・体育館の空調の設置は難しいため、45分の授業等で子供たちの体力を考え、様子を見ながら、無理のないように、体育科の学習等を行っています。
- ・日傘については、児童自身が登下校で安全に扱うことができることが大切です。個別に対応していきますので、担任へご相談ください。
- ・緊急電話連絡網については、個人情報の扱いの観点から必要性については様々なお考えがあり、リスクもあります。一方で地域コミュニティの薄れている現代だからこそ必要とも考えられます。学校では、必要だと思われる方の連絡網を作成し配布していますので、個人情報の記載については、ご自身で十分に検討していただきたいと思います。また、作成後の連絡網の取扱にも十分に気を付けていただきたいと思います。
- ・学校に置いておく教科書等は学年で揃えています。家庭学習や忘れ物等、ご家庭と連携を取りながら進めていきます。
- ・児童の学校への期待を高めることや学力の保障のために、これからも授業を大切にしていきたいと考えています。
- ・学校生活のあらゆる場面や年2回実施しているいじめアンケートで把握したことは、学年や学校全体で共通理解を図っています。指導した内容は当該児童や保護者にお知らせをしています。
- ・保護者の皆様に相談しやすいと感じていただけるように、コミュニケーションを図り、同じ目線で子供を育てていきたいと思っています。

ふり返って

- ・私たち教職員は、結果を真摯に受け止め、今後の実践に生かすよう努めていきます。学校・家庭のそれぞれの立場で責任をもちつつ、同じ目線で子供の成長を願いながら連携を深めることが大切だと考えています。学校・家庭・地域のつながりを深めながら改善点について考え、努力をしていきたいと思っています。
- ・アンケートをフォームズで回答することに変更したことを好意的に受け止めていただいていたのですが、やはり回答人数が減少していました。昨年度の後期には92%とたくさんの方に協力いただきましたが、今回は、76%でした。お忙しいとは思いますが、今後もたくさんの方に回答いただきますようお願いいたします。

アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も西京極西小学校の発展に向け、ご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
 学校・家庭・地域が連携を図ることが子供たちの健やかな成長に繋がります。

- ・ 令 6 年度前期と比べ、令和 7 年度の欄に%の上下を矢印で示しています。(大きな変化のある数値)
- ・ 児童の 1 は「よくできている」 2 は「だいたいできている」 3 は「あまりできていない」 4 は「できていない」を表している。
- ・ 保護者・教職員の重要度の 1 は「重要である」 2 は「やや重要である」 3 は「あまり重要でない」 4 は「重要ではない」を表している。
- ・ 保護者・教職員の実現度の 1 は「よくできている」 2 は「大体できている」 3 は「あまりできていない」 4 は「できていない」を表している。

全児童<前期> 評価項目	令和 6 年度				令和 7 年度			
	(%)				(%)			
	1	2	3	4	1	2	3	4
1. じゅぎょうは、わかりやすい。	6 9	2 8	2	1	5 7 ↓	3 7	4	2
2. じゅぎょうちゅうは、すすんではっぴょうしている。	3 7	3 5	2 5	3	3 8	3 9	1 9	4
3. しゅくだいをまいにちわすれずにしている。	6 7	2 4	7	2	6 0	3 1	7	2
4. めあてにむかって、いっしょうけんめいにくしゅうしている。	7 3	2 5	2	0	5 5 ↓	4 0	4	1
5. すすんでどくしょしている。	6 3	2 7	9	1	5 2 ↓	3 3	1 3	2
6. がくしゅうにひつようなものをわすれないようにしている。	6 1	3 5	4	0	6 4	3 0	5	1
7. つたえあうちからがみについている。	5 1	4 3	6	0	4 3	4 4	1 0	3
8. たのしくがくしゅうできる。	7 8	1 6	4	2	6 7 ↓	2 7	6	0
9. がっこうでもちいきでも、すすんであいさつすることができる。	6 0	3 0	8	2	5 2	3 5	1 0	3
10. がっこうのきまりをまもって、せいかつすることができる。	5 6	3 8	4	2	5 4	4 1	5	0
11. がっこうでは、ともだちとなかよくたのしくすごすことができる。	7 9	1 9	1	1	7 6	1 9	4	1
12. ひとのいやがることをしたりいったりしていない。	7 6	1 7	4	3	7 1	2 2	3	4
13. はやね・はやおきをこころがけている。	5 1	3 4	1 3	2	4 6	3 7	1 2	5
14. あさごはんをまいにちたべている。	8 6	1 1	2	1	8 6	1 1	2	1
15. やすみじかんは、そとでげんきにあそんでいる。	6 0	2 3	1 0	7	5 6	2 5	1 4	5
16. きゅうしょくをおいしくたべている。	8 0	1 7	2	1	7 4	2 2	3	1
17. あんぜんにきをつけてせいかつしている。	7 8	2 0	2	0	6 4 ↓	3 2	3	1
18. がっこうぎょうじやちいきぎょうじに、すすんでさんかしている。	4 7	3 3	1 4	6	5 0	3 3	1 3	4



資料②

RL:<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nishikyogokunishi-s/>

全保護者<前期>	令和6年度							
	重要度 (%)				実現度 (%)			
<A 確かな学力> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が学習内容を理解し基礎的な学力が身に付いていること	90	10	0	0	23	65	11	1
2. 子供が家庭学習の習慣が身に付いていること	77	21	2	0	20	50	28	2
3. 子供が学習に対して、満足感や達成感をもっていること	90	10	0	0	28	51	20	1
4. 子供に読書の習慣が身に付いていること	70	27	3	0	23	26	40	11
5. 忘れ物をしないように持ち物の準備ができること	86	14	0	0	20	53	23	4
6. 伝え合う力が身に付いていること	91	9	0	0	24	54	20	2
<B 豊かな心> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が楽しく学校に通っていること	91	9	0	0	64	33	2	1
2. 子供が家庭でも地域でも進んで挨拶していること	79	20	1	0	23	54	20	3
3. 子供が学校のきまりや社会のルールを守って生活していること	83	17	0	0	36	57	7	0
4. 子供が自分や友だちを大切にすごしていること	95	5	0	0	54	44	2	0
<C 健やかな体> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が早寝・早起きを心がけること	82	16	2	0	31	46	20	3
2. 子供が毎朝朝食をとること	89	11	0	0	73	24	2	1
3. 子供が健康で体力のある体をつくろうとすること	90	9	1	0	47	43	10	0
<D 学校・家庭・地域の連携> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 学校の教育方針が保護者に伝わっていること	71	28	1	0	38	57	5	0
2. 学校が人権を大切にした教育を行っていること	86	14	0	0	51	48	1	0
3. 学校や学年の取組がおたよりや懇談会などを通して保護者に伝わっていること	79	21	0	0	54	44	1	1
4. 保護者が教職員に相談しやすいこと	84	15	1	0	57	37	6	0
5. 保護者が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	43	43	14	0	17	60	22	1
6. 子供が学校行事や地域行事に積極的に参加すること	54	39	7	0	25	60	14	1

令和7年度							
重要度 (%)				実現度 (%)			
1	2	3	4	1	2	3	4
86	14	0	0	21	69	9	1
74	23	3	0	22	52	24	2
82	16	2	0	21	58	20	1
68	28	4	0	18	29	39	14
93	7	0	0	20	55	23	2
94	6	0	0	↑50	0	46	4
1	2	3	4	1	2	3	4
91	8	1	0	64	33	3	0
77	22	1	0	21	56	22	1
88	12	0	0	41	55	4	0
96	4	0	0	55	43	2	0
1	2	3	4	1	2	3	4
86	14	0	0	31	44	23	2
93	7	0	0	80	18	2	0
92	8	0	0	50	41	9	0
1	2	3	4	1	2	3	4
71	29	0	0	42	55	3	0
86	14	0	0	52	46	3	0
77	23	0	0	52	47	1	0
90	10	0	0	57	39	4	0
40	51	9	0	19	59	20	2
52	43	5	0	27	64	9	0



全教職員 <前期>	令和6年度								令和7年度							
	重要度 (%)				実現度 (%)				重要度 (%)				実現度 (%)			
<A 確かな学力> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 基礎・基本の学力が定着するように取り組んでいる。	100	0	0	0	35	65	0	0	92	8	0	0	18↓	82	5	0
2. 家庭学習が定着するように取り組んでいる。	82	18	0	0	40	60	0	0	83	13	4	0	33	57	10	0
3. 学習効果をあげるために指導方法の工夫と改善を行っている。	100	0	0	0	45	55	0	0	92	8	0	0	36	64	0	0
4. 読書好きの子供の育成に取り組んでいる。	77	23	0	0	30	70	0	0	77	15	8	0	29	71	0	0
5. 忘れ物がないように指導している。	96	4	0	0	30	70	0	0	92	8	0	0	18↓	72	10	0
6. 伝え合う力が身に付くように指導している。	100	0	0	0	35	65	0	0	92	8	0	0	18↓	82	0	0
<B 豊かな心> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 子供が楽しく学校生活を送れるように、一人一人を大切にされた学級経営を進めている。	100	0	0	0	62	38	0	0	96	4	0	0	48↓	48	4	0
2. その場に合わせた挨拶ができるように指導している。	96	4	0	0	55	45	0	0	92	8	0	0	35↓	61	4	0
3. 学校や社会のきまりを守って生活するように指導している。	100	0	0	0	48	52	0	0	92	8	0	0	39	61	0	0
4. 人権の大切さが分かる子供の育成に努めている。	100	0	0	0	57	43	0	0	96	4	0	0	44↓	56	0	0
5. 道徳教育の充実に努めている。	100	0	0	0	38	62	0	0	92	8	0	0	35	65	0	0
6. 対策会議の開催や教職員の資質向上（校内研修）の取組で理解を深めている。	100	0	0	0	48	52	0	0	96	4	0	0	35↓	61	4	0
7. 早期発見・積極的認知の取組を行っている。	100	0	0	0	43	57	0	0	96	4	0	0	36	59	5	0
<C 健やかな体> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣の確立のための取組を進めている。	96	4	0	0	32	68	0	0	92	8	0	0	30	65	5	0
2. 外遊びをすすめ、健康な体作りに取り組んでいる。	82	18	0	0	35	65	0	0	83	17	0	0	25↓	70	5	0
3. 「食育」の指導に取り組んでいる。	91	9	0	0	41	54	5	0	88	12	0	0	38	52	10	0
4. 自らの命を守る、安心・安全の取組を重視している。	100	0	0	0	50	50	0	0	96	4	0	0	↑62	38	0	0
<D 学校・家庭・地域の連携> 評価項目	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
1. 家庭に学校教育方針が伝わるように努めている。	96	4	0	0	30	70	0	0	83	17	0	0	26	68	0	5
2. 家庭に人権教育を大切にしていることが伝わるように努めている。	96	4	0	0	30	70	0	0	88	12	0	0	32	63	0	5
3. 学校だよりや学級だより、懇談会などで、家庭との連携を図っている。	100	0	0	0	45	55	0	0	92	8	0	0	42	53	0	5
4. 保護者と話し合える関係づくりに努めている。	100	0	0	0	45	55	0	0	96	4	0	0	47	47	0	5
5. 学校行事の円滑な運営に努めるとともに、子供に地域行事への積極的な参加を促している。	68	32	0	0	28	72	0	0	75	21	4	0	20	75	0	5